

復命書

2010年11月8日

新政会 代表
望月 厚司 様

議員名 佐藤成子

下記のとおり、政務調査費による視察を実施したので、ご報告します。

1 日 時	2010年11月5日(金)	
2 視 察 先	(1) 都 市 名 視 察 先 施 設 等	第5回マニフェスト大賞授賞式 六本木アカデミー(六本木ヒルズ49階)
	(2) 対 応 者	マニフェスト大賞実行委員会 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 ローカル・マニフェスト推進首長連盟 他
3 目 的	第2回の大賞には、静岡市議会・静政会が優秀成果賞の最優秀賞を受賞しましたし、第4回には、大賞の首長部門で、小嶋市長は優秀賞を受賞しました。その他にも、会派ホームページ賞も2回3回で優秀賞を受賞しています。個人的には、議会改革の一旦を担うであろう、マニフェストの作成に力を注ぐべきとの考えから、参加する議会・個人・会派・市民などの動きを、さて今年はどこで善政競争を行っているかを知り、我が議会と比較検討を行う。	
4 内 容	(調査事項・調査結果を具体的に) 北川正恭 審査委員長 第5回大会は、総計1291団体1540件の応募があった。2006年の第1回のお誘いは136団体221件だった。回を重ねるごとに応募件数が増えた。昨年で、1000件を超えた。これ以上は無理なのではないかと思っただが、節目の第5回大会。首長や地方議員の任期が4年ということから、大会も1サイクルを経て、賞の内容も吟味した。ベスト・ホームページ賞を最優秀コミュニケーション賞に。最優秀アイデア賞は最優秀政策提言賞に。また、最優秀議会改革賞も新設した。今大会には、議員個人・会派・議会・首長・市民の新たな取り組みが数多く寄せられた。善	

政を行った後マニフェスト大賞へ応募して、他団体と競う事でさらなる知恵やエネルギーを得、更に改善を重ねていくというサイクルが定着し、日本の地方自治が変化しているという実感を持っている。近年、マニフェストに対する、信頼感が揺らいでいるが、マニフェストが選挙の標準装備に定着したからの議論であり、議論を重ねていくことがマニフェスト型政治の品質を昇華させていく。まさに、進化の過程である。地域主権に向けて、議論が進んでいる。国と地方との役割分担、構造がそっくり変える改革が起きようとしている。この時代の流れの中で、地域間の競争力、地域から新しい価値観の創造が一層求められている。マニフェスト大賞の場が、政策のシンクタンクとなり、善政競争のプラットフォームになることを期待する。二元代表が良好に機能していくことが地域主権時代には必要。このような中から、新たなリーダーが生まれ、新しい価値を創造していくことを期待します。主催者の挨拶・協賛企業の挨拶が続き、各賞が発表された。本年度の各賞は以下となりました。

優秀コミュニケーション賞

- ★上村有史（北海道旭川市議会）ホームページ他
- ★井上航（埼玉県和光市議会議員）ホームページ他
- ★一木重夫（東京都小笠原村議員）ホームページ他 **特別賞**
- ★相模原市議会派・新政クラブ ホームページ他
- ★室谷弘幸（石川県加賀市議会議員）ホームページ他 **最優秀賞**

優秀政策提言賞

- ★井田康彦（群馬県桐生市議員）
議員発、市役所の文化を変えるキッカケづくり
- ★日色健人（千葉県船橋市議会議員）
監査事務局における公認会計士採用の提言と実現
- ★長谷川貴子（東京都足立区議員）**最優秀賞**
行政・街づくりへの“カラーユニバーサルデザイン”の導入
- ★菅原直敏（神奈川県議会議員）**最優秀賞**
議会改革に関する50の提案

★大西一史（熊本県議会議員）

児童相談所全国共通相談ダイヤルの設置に関する提言

優秀成果賞

★北海道議会

北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する、条例案、原案可決

★北海道札幌市議会

議員提案による4条例の制定・施行と政策の実現

★千葉県流山市議会 **最優秀賞**

全国初！ユーストリームによる委員会審議の公式ライブ中継・スマートフォンを利用した電子採択方式の導入、流山市議会ICT化基本計画の策定

★神奈川県横浜市議会

議員提案の政策条例としての横浜市中心企業振興基本条例の制定・施行

★鳥取県倉吉市議会 **最優秀賞**

倉吉市産業を元気にするための条例を議員提案し、可決

★大分県大分市議会

市民に開かれた議会を目指して

優秀議会改革賞

★北海道福島町議会

議会基本条例をベースとした改革を実行し、町民が実感できる政策を提言できる議会

★北海道栗山町議会

総合計画の基本計画を議決事件に追加するなど、地域経営に責任を持つ議会

★福島県会津若松市議会

もう一つの代表機関である議会の総合力を示し、政策形成サイクルの新たな可能性を実証した議会

★千葉県流山市議会

ICT活用の先頭に立ち、議長候補者にマニフェストを導入、

進捗状況を検証・公表した議会

★**三重県議会 最優秀賞**

先駆的取り組みを続け、自治法の壁を破る試みとして、議会の附属機関『議会改革諮問会議』を設置した議会

★**熊本県御船町議会**

議会基本条例を基に、町民との意見交換会や請願・陳情者が審議に加わるなど改革が加速した議会

マニフェスト大賞優秀賞

★**青森県三沢市議会（みさわ未来）**

市民と政策・マニフェストを協働立案。会派主催の議会報告会&タウンミーティングも実施

★**埼玉県川口市議会（自由民主党川口市議団）マニフェスト大賞・議会賞**

マニフェストサイクルをワンサイクルまわし、市民と直接対話も実施

★**埼玉県所沢市議会（会派・翔）**

会派の戦略提案であるローカルマニフェストを公表し議員活動で実現。市長マニフェストと対比

★**民主党京都府連**

地方議会マニフェストの可能性を示し、マニフェストサイクルの重要性を意識しながら政策を実現

★**熊本県熊本市議会（会派・くまもと未来）**

所属議員の政策提案による会派マニフェスト作成と市民参画を織り込んだ政策実現のステップを明示

市民部門

マニフェスト推進優秀賞

★**神奈川県立麻生高等学校 最優秀賞**

生徒から始まるマニフェストサイクル

★**模擬選挙推進ネットワーク**

未来の有権者の選択～未成年“模擬”参議院選挙～

★**リブネット・イセツト共同事業体**

図書館マニフェストの評価・検証及び『元気な町の元気な図

書館マニフェスト2010』の作成

★**社団法人指宿青年会議所**

まちづくりへの市民参画向上への取り組み

～指宿市長ローカル・マニフェスト検証大会から中学生によるマニフェスト型町づくり提案事業まで～

★**日本青年会議所九州地区宮崎ブロック協議会**

参議院選マニフェスト型公開討論会中止（口蹄疫問題）における代替策

首長部門

マニフェスト大賞

優秀賞

★**松本武洋（埼玉県和光市市長）**

和光市改革宣言～もっとよくなる和光の未来～

★**松沢成文（神奈川県知事）**

マニフェスト2007『神奈川県力全開宣言』

★**芹澤勤（長野県小諸市長） 審査委員会特別賞**

みんなの力で『子どもと環境が微笑むまち・小諸』を創ろう

★**山中光茂（三重県松坂市長） マニフェスト大賞・首長賞**

「まつさか」を変えなあかん。山中光茂のマニフェスト

★**戸田善規（兵庫県多可町長）**

「元気」と「安心」の「種」まき宣言

★**久保田后子（宇部市長）**

市民と語り・考え・動く オール宇部市を目指して

★**山本孝二（熊本県御船町長）**

7つの約束 ふるさとの再生と創造

審査員特別賞

秋吉久美子選

★**岩手県遠野市長・本田敏秋氏**

箭内道彦選

★**地域政党いわてのみなさん**

5 成果・市政
への反映等

それぞれの地域で、議会改革が進んでいるのがわかる。大賞の応募は、常連もあるのだが、それぞれ進歩しているから賞の対象になるのだ。素晴らしい。議会改革条例第1号の栗山町や議会改革の三重県議会。神奈川県知事、御船町長等。流山市のIT議会推進は本当にすごい試みだ。高校生が考えるマニフェストなど、教育の場への政治の入り方は学ぶべきものだと思う。成果賞やコミュニケーション賞には応募したり推薦したりできたが、入賞まではいかなかった。残念。これからの選挙には、必需品のマニフェスト。各級で立案できるようにならなければならないと思う。目標の成果をしっかりとチェックして、評価する。冊子が出来てきたら、じっくり見てみたいと思うが、参考になる提案、提言がたくさんありそうだ。昨年首長の優秀賞を受賞したわが市長のマニフェスト。今年は、市民評価委員の最終評価を受けることになる。ほぼ手掛けたという評価は素晴らしいが、その結果、市民の幸せ度が上がったかどうかということだ。各地のリーダーはそれぞれ力強い施策を進めている。マニフェスト万能ではないけれど、今騒がれているほどの悪者ではないと思う。上手に使いこなすことだと思う。市民にもわかりやすい選挙ツールとのして使うべきだと思う。

議会改革については、あり方研究会で議論した内容を再び紐解き、議会改革検討委員会のそれらも含めて、新たに、委員会を立ち上げ、できるだけ早く改革の指針を作るべきと考えます。3年前は、先鞭でしたが今は、珍しくありません議会改革。ですが、時流を読み、先を見据えた議会改革をおこなう時期だと捉えて帰ってきた。